

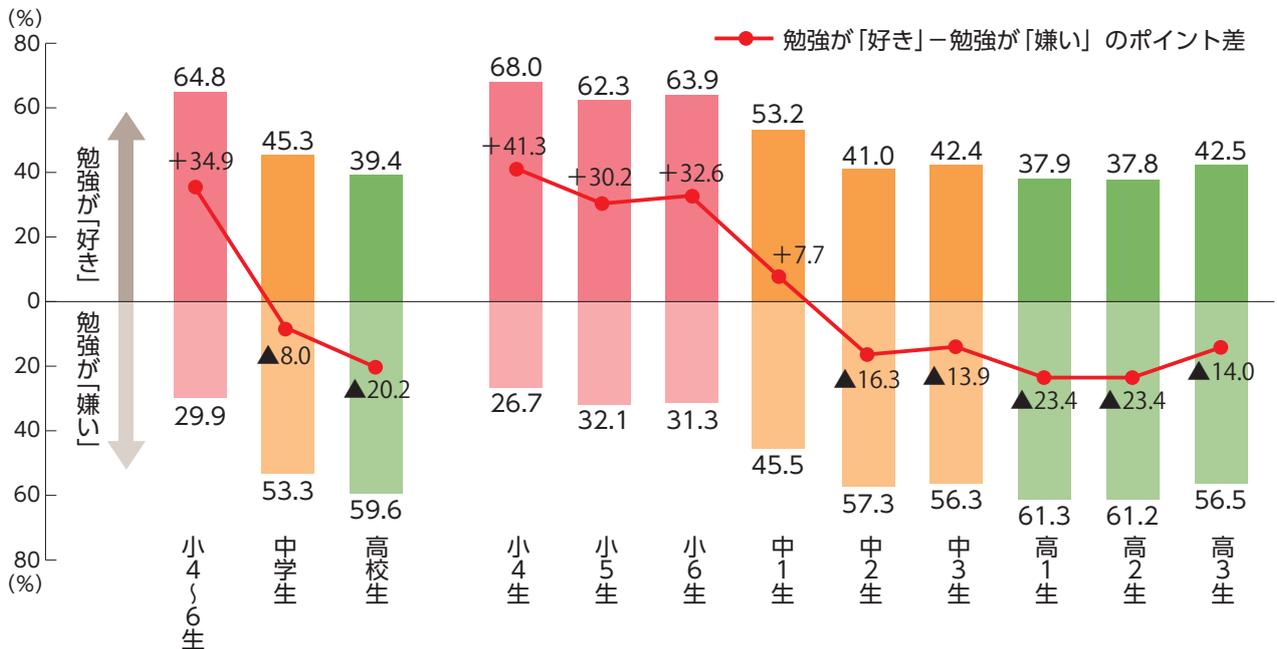
勉強が「好き」な子どもは学校段階が上がるほど減少。 中学生になると、「好き」よりも「嫌い」の方が多くなる

勉強が「好き」(「とても好き」+「まあ好き」)の比率は、小学生(65%)から中学生(45%)にかけて約20ポイント減少し、勉強が「嫌い」(「あまり好きではない」+「まったく好きではない」)の比率の方が高くなる。学年別に勉強が「好き」の比率をみると、小6生から中1生にかけて約11ポイント、さらに中1生から中2生にかけて約12ポイント減少している。性別や成績別でも、小6生から中2生にかけて同様の傾向であった。

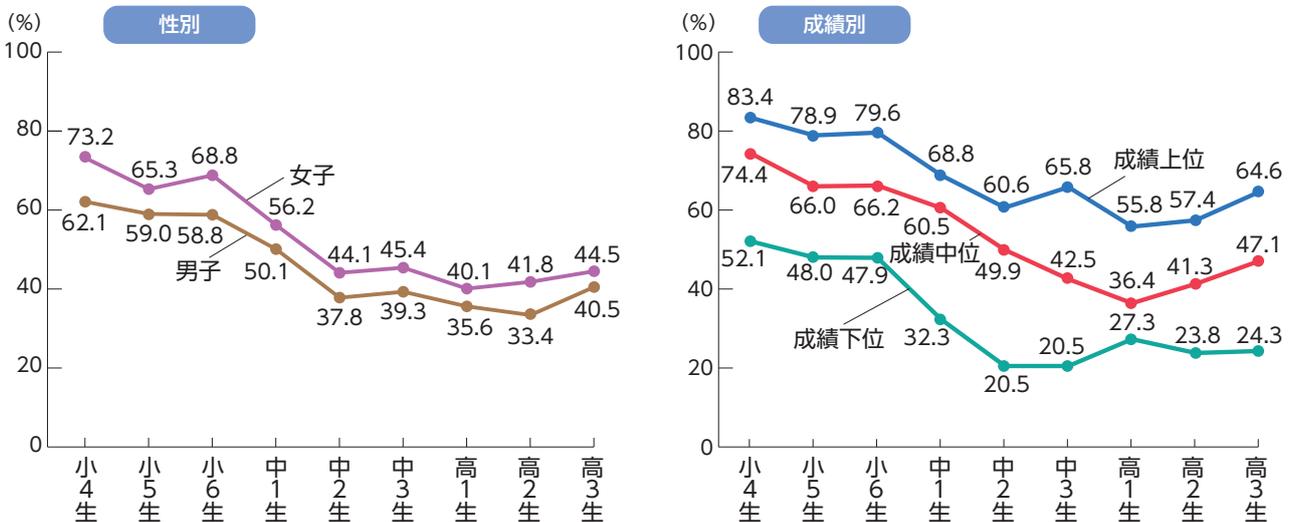


あなたは「勉強」がどれくらい好きですか。

子ども 2016 図1-2-1 勉強の「好き」「嫌い」(学校段階別、学年別)



子ども 2016 図1-2-2 勉強が「好き」の比率(学年別・子どもの性別、成績別)



注1 勉強が「好き」は「とても好き」+「まあ好き」の% (図1-2-1、図1-2-2)。
 注2 勉強が「嫌い」は「あまり好きではない」+「まったく好きではない」の% (図1-2-1)。
 注3 無回答・不明の比率は表示していないので、勉強が「好き」と「嫌い」の比率の合計は100%にならない(図1-2-1)。
 注4 成績の自己評価(小学生は4教科、中学生は5教科についてそれぞれ5段階で回答)の総合得点を算出し、学校段階ごとに人数が均等になるように、「成績上位」「成績中位」「成績下位」の3つに分類した(図1-2-2)。